



## 支援団体名

グリーンコープ生協くまもと 相談室

役職・氏名 室長 むらかみひろかつ 村上浩勝さん



「新しい生活に向け、早めの準備を」と村上室長

## Interview

### □支援団体となった理由は

グリーンコープには約 30 万世帯が加入しており、その中には借金問題などで苦しんでいる方もいらっしゃいます。そうした問題に対して「過去を振り返り、新しい人生をスタートさせる」生活再生のための相談窓口を開設し、相談と貸し付けをセットにした支援を平成 20 年から実施しています。

生活再生相談室は、山口・九州各県(宮崎県と沖縄県を除く)にあり、多重債務や支払い遅延で、銀行から借入れができずに困っている方々からの相談を多く受けています。

平成 22 年には、熊本県から「熊本県多重債務者生活再生支援事業」として委託され、各相談者の家計診断や生活指導、また債務整理後に一時的に発生した生活資金の不足に対する貸し付けを行う事業も同年から始めています。こうした経緯から、県から委託された家計相談支援事業の一環である生活再建支援等を目的として、益城町での相談会を平成 28 年 8 月から行っています。

### □これまでの成果は

多重債務者等の生活再生に向けた支援は、これまで県内で 6,400 名以上の面談を行い、貸し付け実績は 700 件強、貸付金は 3 億円強です。平均貸付額は約 42 万円であり、相談とセーフティネット貸付をセットにした支援を実施しています。

益城町の支援 1 年目は、災害援護支援貸付(平成 29 年 3 月終了)の相談を 172 件受けました。

2 年目も同様に、災害公営住宅仮申し込みのため、

税滞納の解消を目的とした家計の見直しによる分納計画相談など 128 件に対応しました。

3 年目にあたる今年は、自宅再建をお考えの方には、住宅を建てる前にローンで毎月おおよそいくらまで払えるかを試算して提示すると同時に、その他の生活に関わる支払いなどを含めた総合的な生活費の見直し相談も行い、再建後の見通しもしっかりと立つよう支援しています。なお、災害公営住宅に本申し込みした方には、今後の家賃を無理なく支払うための生活費の見直し相談をしていきたいと考えています。

### □皆さんに伝えたいこと

仮設住宅の入居延長が決まった世帯のこれからの生活再建等に向けた早期支援の必要性もありそうです。今後は、特に家賃負担や住宅ローン返済を将来的に無理なく計画できるように、現在の収入を前提に家賃やローン返済等以外の出費で何をいくらまでに見直すかというアドバイスなど、家計のプロが相談者と共に考える支援も可能です。

グリーンコープ生協くまもと相談室の相談員は、全員がファイナンシャルプランナーとして、税金や子ども、仕事のことなど、それぞれの家庭の状況に応じて家計プランを立てて支援していきます。また、一時的に発生する生活資金の不足に貸し付けを行う事業も継続しています(震災と一般では利率が違いますので、相談員にご相談ください)。

新しい生活に向けて、家賃やローンの準備を早く行いましょう。ご相談をお待ちしています。

インタビュー

### 窓口相談 (相談は無料)

■益城相談センター (㊤ 午後 1 時～4 時 ※日程調整可)

場所: 役場仮庁舎 1 階相談室

■グリーンコープ相談室 (㊤～㊦ 午前 9 時～午後 4 時)

場所: 水前寺パークマンション 2 F

### ご予約・問い合わせ

グリーンコープ生協くまもと

生活再生事業推進室 ☎ 243-2100